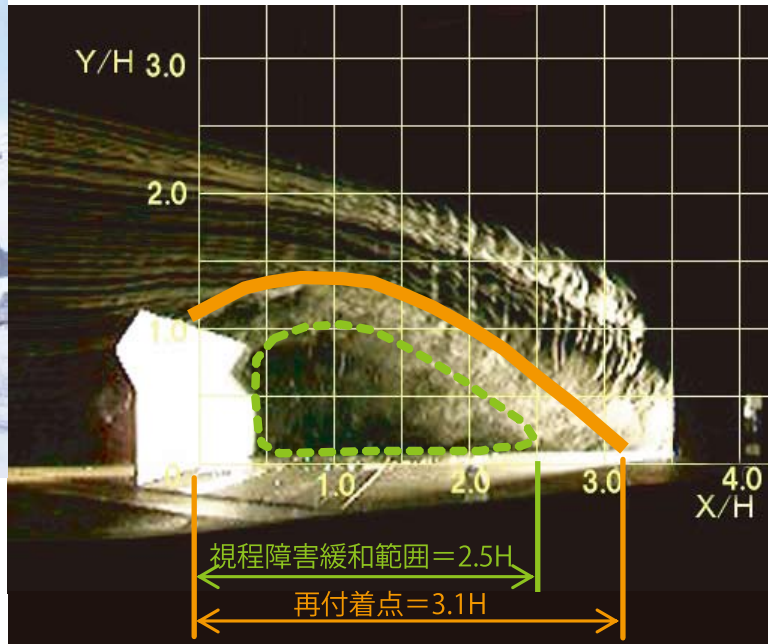




# 斜風対応型防雪柵 整風板タイプ OHZ型

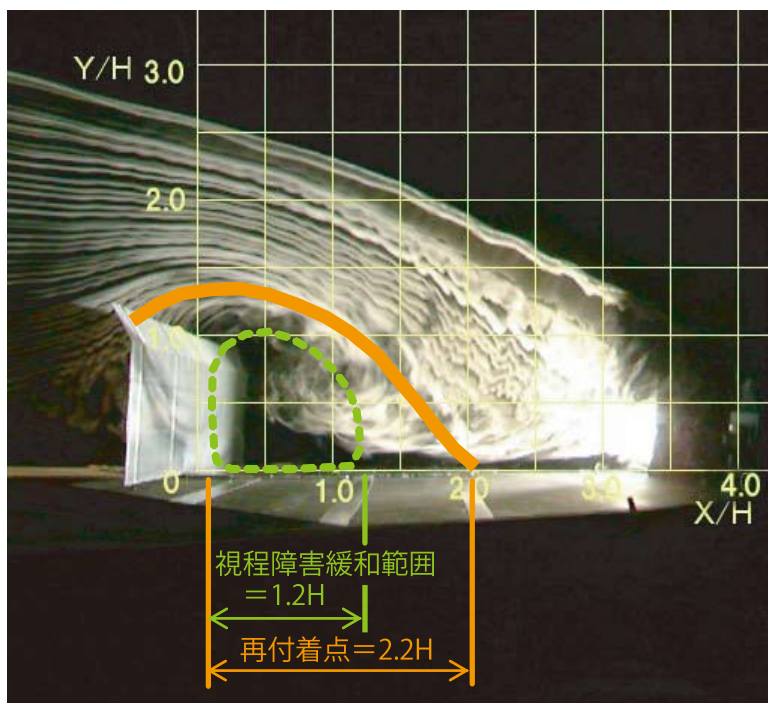


斜風対応型防雪柵



## POINT 1 斜風時に対しても効果を大きく発揮

風が平行に近く吹き付けた場合、柵に沿った流れが柵の性能を低下させる。柵上端から剥離する流れを3次元渦と呼ぶが、この3次元渦による巻き込みを抑制するため、柵から実寸で50cm程度の整風板を取り付けた。整風板に拘束された柵垂直方向の流れは柵後方まで伝わり、3次元渦の生成が緩和され、道路への巻き込みはかなり少なくなる。そのため、柵を越流する流れが遠方になり、再付着点位置が風下へ延びる。また、3次元渦を破壊するため、忍び返し部から透過する流れが多くなる構造としている。従来型吹止柵の視程障害緩和範囲は、柵高をHとすると、 $X/H \approx 1.2$ であったが、斜風対応型防雪柵の視程障害緩和範囲は、 $X/H \approx 2.5$ と従来の倍程度である。



従来型吹止柵

## 理研興業株式会社

本社 〒047-0261 小樽市銭函3丁目263番地7 / 東北 〒030-0862 青森市古川1丁目10番13号(アクア古川1丁目ビル2階)  
 TEL(0134)62-0033(代) FAX(0134)62-0088 / 営業所 TEL(017)735-1888(代) FAX(017)735-2511  
 E-mail info@riken-kogyo.co.jp U R L http://www.riken-kogyo.co.jp/